09年7月刊行

日本女性差別事件資料集成2

平等を求め立ちあがった女性たちの比類なき裁判資料

結婚・出産退職制、若年定年制、差別定年制等事件資料

解題：坂本福子（弁護士）　金野和子（弁護士）

全11巻B5判・上製本　別冊1
総ページ数　5,482頁
揃定価　262,500円(税込) *分売不可
ISBN978-4-86369-043-1

すいれん舎

本資料集の特色

1 原告、代理人、支援者たちから提供された貴重な裁判資料

民事事件資料の裁判所での保存期間はわずか5年。判決文のみが50年保存。全国の原告、代理人、支援者を訪ねて資料を収集、裁判所にさえ存在しない文書など貴重な裁判資料、関連資料を多数収録。

2 結婚・出産退職制、若年定年制、差別定年制などテーマ別に事件を収録

厚生労働省が編纂している『女性労働の分析』に準じてテーマ別に事件を分類、同書に掲載されている事件についてはほとんど網羅。第2期は結婚・出産退職制、若年定年制、差別定年制、既婚女子であることを理由とする解雇などのテーマ別に29事件の45（判決、決定、和解）を収録。事件別資料は下級審から上級審に向けて時系列順に配列。最後に関連資料を掲載した。

3 重要な事件については判決文、和解書のほか裁判資料を多数掲載

重要な事件については判決文、和解書のほか申請書、訴状、答弁書、原告・被告双方の準備書面、陳述書、意見書、証拠資料などを収録した。

東洋鋼鈑事件。出社しようとする原告を阻む会社側。

本シリーズの刊行趣旨

『日本女性差別事件資料集成』は差別と闘ってきた人々の詳細なドキュメントである。原告から提供された裁判資料とその関連資料を忠実に復刻し、それぞれの事件の現代的意味を考察するとともに、女性の権利の進展を俯瞰しようとするものである。

4 和解事件裁判資料のほか意見書、企業側準備書面なども積極的に収録

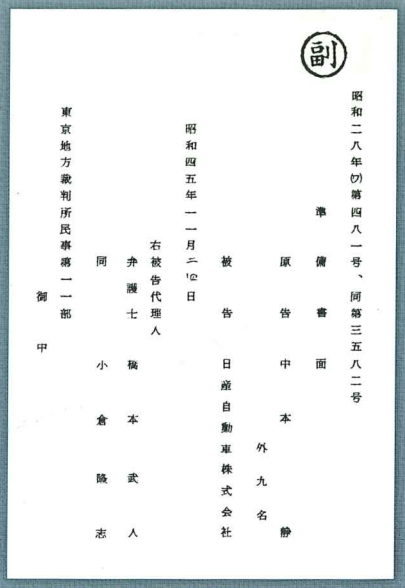
和解した事件についても和解書のほか準備書面などの判資料をできるだけ収録し、裁判の推移と結果が理解できるように努めた。また判決に大きな影響を与える意見書についてもできる限り掲載した。さらに企業側準備書面について積極的に収録した。

5 裁判闘争支援団体の会報チラシなども掲載

裁判闘争を支えた運動、組織団体（各事件の原告を守る会や労働組合）などの会報、チラシなども収録。法廷外でのいについても軌跡が追えるように努めた。さらに原告本人手記などもできるだけ収録した。

6 詳細な資料総目次を作成

別冊解題資料に丁寧な解題を付したほか、詳細な資料総目次を作成し利用者の便をはかった。



昭和二八年(ワ)第四八一号、同第三五八二号

準備書面

原告　中本静　外九名

被告　日産自動車株式会社

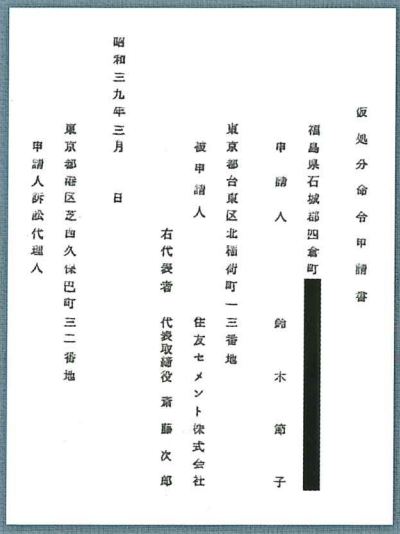
昭和四五年一一月二〇日

右被告代理人
弁護士　楠本武人
同　小倉隆志

東京地方裁判所民事第一一部
御中

●裁判資料の主体は準備書面。

●日本で最初の女性差別是正の裁判に立ち上がった鈴木節子さんと弁護士の草島万三さん。



仮処分命令申請書

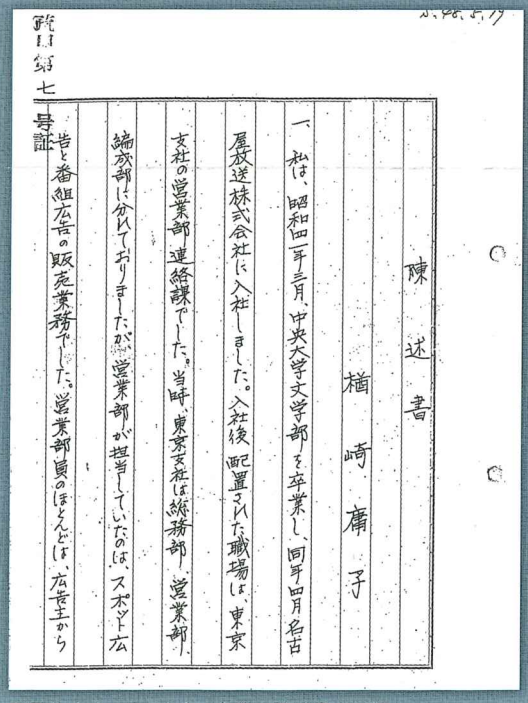
福島県石城郡四倉町[redacted]
申請人　鈴木節子

東京都台東区北稲荷町一三番地
被申請人　住友セメント株式会社
右代表者　代表取締役　斎藤次郎

昭和三九年三月　日

東京都港区芝四久保巴町三二番地
申請人訴訟代理人

●日本で最初の女性差別事件の仮処分命令申請書。



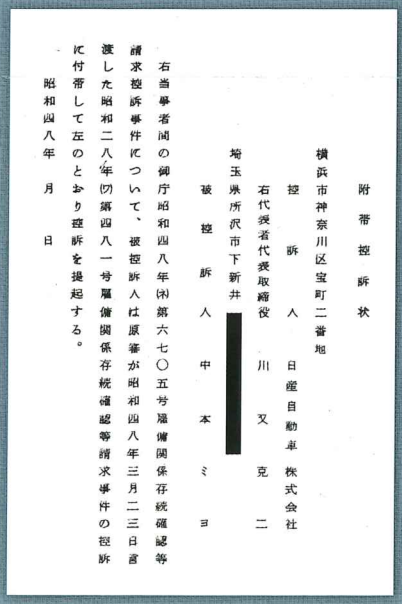
疎甲第七号証

陳述書

楠崎庸子

一、私は、昭和四一年三月、中央大学文学部を卒業し、同年四月名古屋送株式会社に入社しました。入社後配置された職場は、東京支社の営業部連絡課でした。当時、東京支社は総務部、営業部、編成部に分れておりましたが、営業部が担当していたのは、スポット広告と番組広告の販売業務でした。営業部員のほとんどは、広告主から

●原告本人のものを含め多数の陳述書を収録。



附帯控訴状

横浜市神奈川区宝町二番地
控訴人　日産自動車株式会社
右代表者代表取締役　川又克二

埼玉県所沢市下新井[redacted]
被控訴人　中本ミヨ

右当事者間の御庁昭和四八年(ネ)第六七〇五号雇傭関係存続確認等請求控訴事件について、被控訴人は原審が昭和四八年三月二三日言渡した昭和二八年(ワ)第四八一号雇傭関係存続確認等請求事件の控訴に付帯して左のとおり控訴を提起する。

昭和四八年　月　日

事件テーマ
結婚退職制
結婚退職制
結婚退職制
結婚退職制
結婚退職制
結婚退職制
結婚退職制
結婚退職制
出産配転解雇
出産配転解雇
若年定年制
若年定年制
若年定年制
若年定年制
若年定年制
若年定年制
若年定年制
若年定年制
若年定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
差別定年制
退職勧奨
退職勧奨
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇
既婚女子であること等を理由とする解雇

事件名	裁判所名・判決日	判決・決定	準備書面	鑑定書・意見書	和解書	本人手記	支援団体資料
住友セメント雇用関係確認等請求事件	東京地裁41.12.20判決（労働者勝訴、会社側控訴後、43.7和解成立）	○	○				
住友セメント雇用関係確認等請求事件	高裁43.7和解成立				○	○	○
豊国産業従業員地位確認等請求事件	神戸地裁42.9.26判決（労働者勝訴、確定）	○					
神戸野田奨学会休職処分無効確認等請求事件	神戸地裁43.3.29判決（労働者勝訴）	○					
茂原市役所身分確認等請求事件	千葉地裁43.5.20判決（労働者勝訴、確定）	○					
山一証券地位保全等仮処分申請事件	名古屋地裁45.8.26判決（労働者勝訴、確定）	○					
三井造船仮処分申請事件	大阪地裁46.12.10判決（労働者勝訴、会社側控訴後、48.11和解成立）	○					
東洋鋼鈑地位保全仮処分申請事件	東京高裁49.10.28（労働者敗訴、本訴提起後、55.2.28和解成立）	○					
東洋鋼鈑事件	地裁55.2.28和解		○		○		
東急機関工業地位保全仮処分申請事件	東京地裁44.7.1判決（労働者勝訴、会社側控訴後、47.12和解成立）	○	○	○			○
東急機関工業地位保全仮処分申請事件	高裁47.12和解成立				○		○
岩手県経済農協連地位保全仮処分申請事件	盛岡地裁46.3.18判決（労働者勝訴、確定）	○					
名古屋放送事件		○					
①大木仮処分事件	名古屋地裁47.4.28判決（労働者勝訴）	○	○				○
②清水仮処分事件	名古屋地裁47.6.9判決（労働者勝訴）	○	○				○
③大木、清水本訴一審事件	名古屋地裁48.4.27判決（労働者勝訴）	○	○				○
④大木、清水控訴事件	名古屋高裁49.9.30判決（労働者勝訴、確定）	○	○				○
⑤楢崎解雇禁止仮処分事件	名古屋高裁48.5.25決定（労働者勝訴、確定）	○	○				○
日産自動車地位保全賃金支払仮処分申請事件	東京地裁46.4.8判決（労働者敗訴）	○	○				
日産自動車地位保全賃金支払仮処分申請事件	東京高裁48.3.12判決（労働者敗訴）	○	○				
日産自動車雇用関係存続確認等請求事件	東京地裁48.3.23判決（労働者勝訴）	○	○				
日産自動車雇用関係存続確認等請求事件	東京高裁54.3.12判決（労働者勝訴）	○	○				
日産自動車雇用関係存続確認等請求事件	最高裁56.3.24判決（労働者勝訴、確定）	○	○				
伊豆シャボテン公園地位保全仮処分申請事件	静岡地裁48.12.11判決（労働者勝訴）	○	○				
伊豆シャボテン公園地位保全仮処分申請事件	東京高裁50.2.26判決（労働者勝訴）	○					
伊豆シャボテン公園地位保全仮処分申請事件	最高裁50.8.29判決（労働者勝訴）	○					
男鹿市農協雇用関係存続確認請求事件	秋田地裁52.9.29判決（労働者勝訴、確定）	○	○				
秋田厚生連病院事件	和解		○	○	○	○	
河北新報社地位確認等請求事件	仙台地裁58.12.28判決（労働者勝訴、会社側控訴後、61.4.28和解）	○					
（財）放射線影響研究所地位確認等請求事件	広島地裁59.1.31判決（労働者勝訴）	○					
（財）放射線影響研究所地位確認等請求事件	広島高裁62.6.15判決（労働者勝訴）	○					
日本赤十字社雇用関係存続確認等請求事件	佐賀地裁51.11.8判決（労働者敗訴、福岡高裁に控訴後、58.1.2和解）	○	○	○			
日本赤十字社雇用関係存続確認等請求事件	福岡高裁58.1.2和解				○		○
鳥取県教育委員会損害賠償請求事件	鳥取地裁61.12.4判決（労働者勝訴、確定）	○					
石川県鳥屋町役場賃金等請求事件	金沢地裁13.1.15判決（労働者一部勝訴、確定）	○					
小野田セメント地位保全等仮処分申請事件	盛岡地裁43.4.10判決（労働者勝訴）	○					
小野田セメント地位保全等仮処分申請事件	仙台高裁46.11.22判決（労働者敗訴、確定）	○					
古河鉱業雇用関係存続確認等請求事件	前橋地裁45.11.5判決（労働者敗訴）	○	○				
古河鉱業雇用関係存続確認等請求事件	東京高裁51.8.30判決（労働者敗訴）	○	○				
古河鉱業雇用関係存続確認等請求事件	最高裁52.12.15判決（労働者敗訴）	○	○				
日特金属鉱業地位保全等仮処分申請事件	東京地裁47.10.18決定（労働者勝訴、確定）	○					
コパル地位保全仮処分申請事件	東京地裁50.9.12決定（労働者勝訴、会社側控訴後、53.1.28和解）	○					
コパル地位保全仮処分申請事件	高裁53.1.28和解				○		○
米沢製作所地位保全等仮処分申請事件	山県地裁51.9.24判決（労働者勝訴、確定）	○					
住友重機愛媛製造所地位保全仮処分意義申立事件	松山地裁62.5.6判決（労働者敗訴、労働者側控訴後、元.4.25控訴取り下げ）	○					

歴史を切り拓いた貴重な資料

浅倉むつ子

（早稲田大学大学院法務研究科教授）

女性差別に挑んできた数多くの訴訟がある。これらは、原告たちと法律家が織りなす高い志の結実といってよい。彼女たちは、「そんなことは訴訟にはならない」、「裁判所で勝つのは無理」、「法理論的には不可能」と言われながらも、一歩一歩、歴史を切り拓いてきた。「差別は自分たちの代で終わらせたい」、「次世代に明るい未来を残したい」、「差別を否定できない法律では意味がない」、「裁判に勝つことだけが目的ではない」、「大切なのは人としての尊厳と誇り」。そんな女性たちの声と願いは、法の世界を動かしたのである。

訴訟の裾野は着実に広がり、結婚退職制・若年定年制から、昇進・昇格差別やセクシュアル・ハラスメントに至るまで、大きな流れを作りあげてきた。そこに蓄積されてきた裁判資料は、日本社会の現実をもっとも雄弁に物語っている。このたび、これらの貴重な資料を集大成するという壮大な企画が現実化した。大変な朗報である。

差別というものは形を変えながらも、今もなお社会の根底に根強く存在している。だからこそ、先人たちの貴重な努力を風化させてはならない。これらの資料は、間違いなく多くの人を感動させるだろう。私も、差別撤廃のために積み上げられてきた一つひとつの言葉と行動を、この資料を通じて、改めて深くかみしめたいと思う。

権利を闘いとってきた女たち

上野千鶴子

（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

日本では、法律が世の中を変えることは、めったにない。法律ができたときには、社会通念も慣行も、とっくに変わっている。

それを闘いとってきたのは、差別をうけ、それを差別とはっきり認識し、法廷で闘ってきた女性たちと彼女たちを支えた専門家や支援者たちだ。判例が積み重なり、慣行が変わってから、あたかも事実を追認するかのように、ようやく法律が現実に追いつく。女性の採用差別や昇進差別も、結婚退職制も、若年定年制も、差別定年制も、そうやってなくなっていったものだ。85年に男女雇用機会均等法ができて、職場の女性差別を禁止したとき、すこしも新しさを感じなかったのは、その程度の禁止なら、裁判闘争でとっくに獲得していたからだ。

権利も制度も、闘わなければ手に入らない。与えられたときには、求めたものとは違うものをさしだされている。そして手にいれたと思ったはずのものも、いつのまにか足もとを掘り崩される。男女平等が空気のようにあたりまえだとおもっている若い女たちにも、それが先輩の女たちのどんな血の滲むような闘いに支えられているかを、たまにはふりかえってほしい。

推薦者（五十音順）

天野正子（お茶の水女子大学名誉教授）
遠藤公嗣（明治大学教授）
奥平康弘（東京大学名誉教授）
神長百合子（専修大学教授）
西谷　敏（近畿大学教授）
林　弘子（福岡大学教授）
森ます美（昭和女子大学教授）
森まゆみ（作家）
山下泰子（文京学院大学教授）
脇田　滋（龍谷大学教授）
和田　肇（名古屋大学教授）

《本シリーズの全体構成》

【既刊】

1期 日本弁護士連合会　両性の平等に関する委員会資料
2008年11月●揃定価262,500円（税込）

2期 結婚・出産退職制、若年定年制、差別定年制等事件資料
2009年7月●揃定価262,500円（税込）

【刊行予定】

3期 賃金差別事件資料Ⅰ
秋田相互銀行不当利得金返還請求事件ほか
2009年10月●揃予価262,500円（税込）

4期 非正規社員解雇・差別事件資料
丸子警報機損害賠償請求事件ほか
2010年4月●揃予価262,500円（税込）

5期 セクシュアル・ハラスメント事件資料
横山ノック事件ほか
2010年9月●揃予価262,500円（税込）

6期 母性保護関係事件資料
2011年4月●揃予価262,500円（税込）

7期 賃金差別事件資料Ⅱ
2011年9月●揃予価262,500円（税込）

8期 人身売買事件資料
2012年4月●揃予価262,500円（税込）

《販売対象》

●**経営学部：**労務管理　●**家政学部：**ジェンダー、生活科学、生活経済
●**文学部：**、フェミニズム、女性史、婦人運動　●**法学部：**労働法、民法、憲法、人権法、法哲学
●**社会学部：**ジェンダー、女性学、社会運動、都市社会学、地域社会学　●**経済学部**

株式会社 すいれん舎
〒101-0052　東京都千代田区神田小川町3-10　西村ビル5F
TEL.03-5259-6060　FAX.03-5259-6070
E-mail　masato@suirensha.jp

取扱店